For New Technology Network

NTN®

2012年3月期
決算説明会

2012年5月17日

NTN株式会社

目次

For New Technology Network
NTN®

Ⅰ.「躍進2013」の進捗

Ⅱ. 2012年3月期決算と
2013年3月期見通し

Ⅲ. 質疑応答

・本資料、ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

・これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

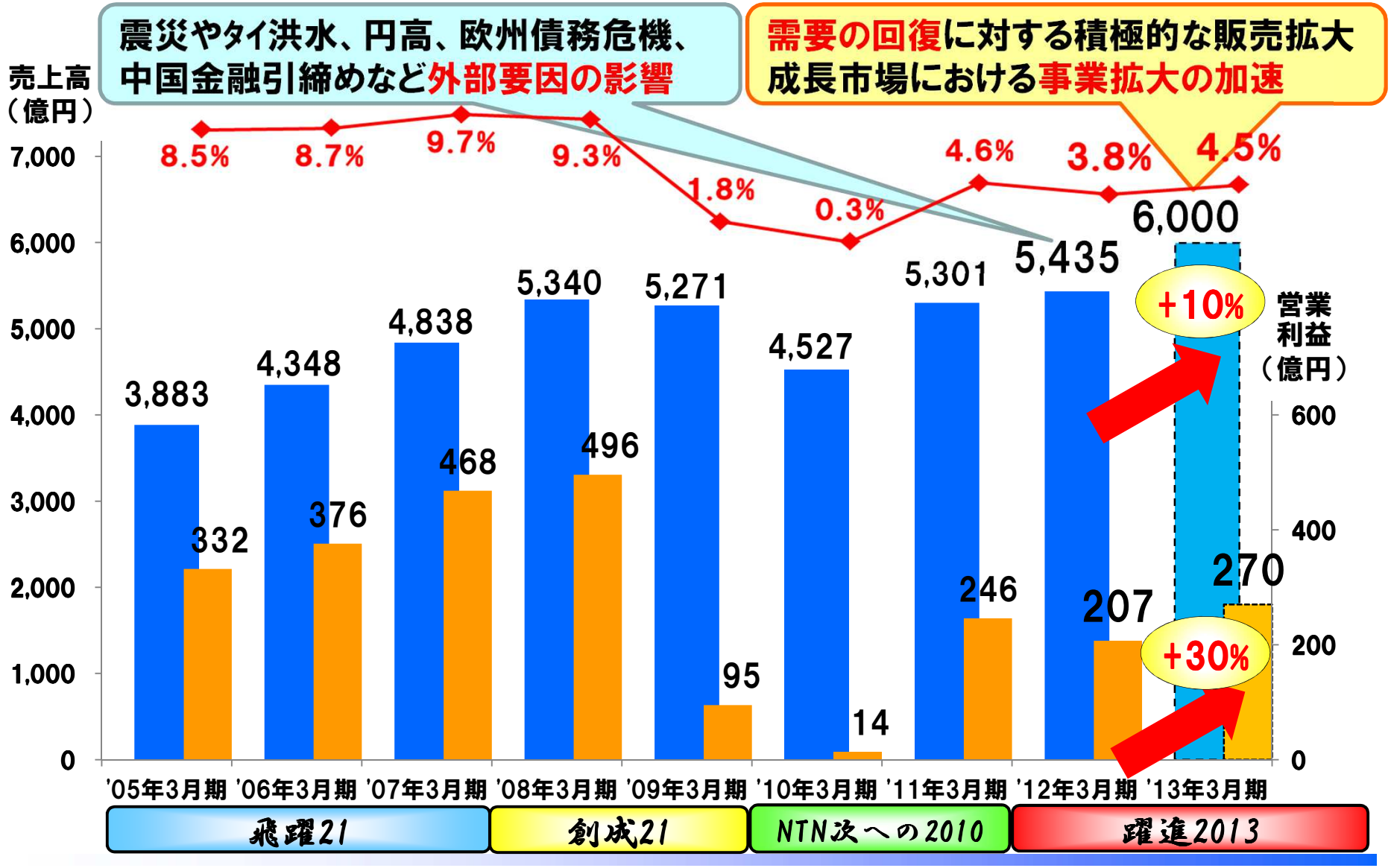
Ⅰ.「躍進2013」の進捗

1. 12年3月期の実績と13年3月期の見通し
2. 産業機械市場向け実績と見通し
3. 補修・市販市場向け実績と見通し
4. 自動車市場向け実績と見通し
5. 収益構造の変化
6. 次世代EV用システムの早期事業化
7. 「躍進2013」の達成に向けて

1．12年3月期の実績と13年3月期の見通し

震災やタイ洪水、円高、欧州債務危機、
中国金融引締めなど外部要因の影響

需要の回復に対する積極的な販売拡大
成長市場における事業拡大の加速

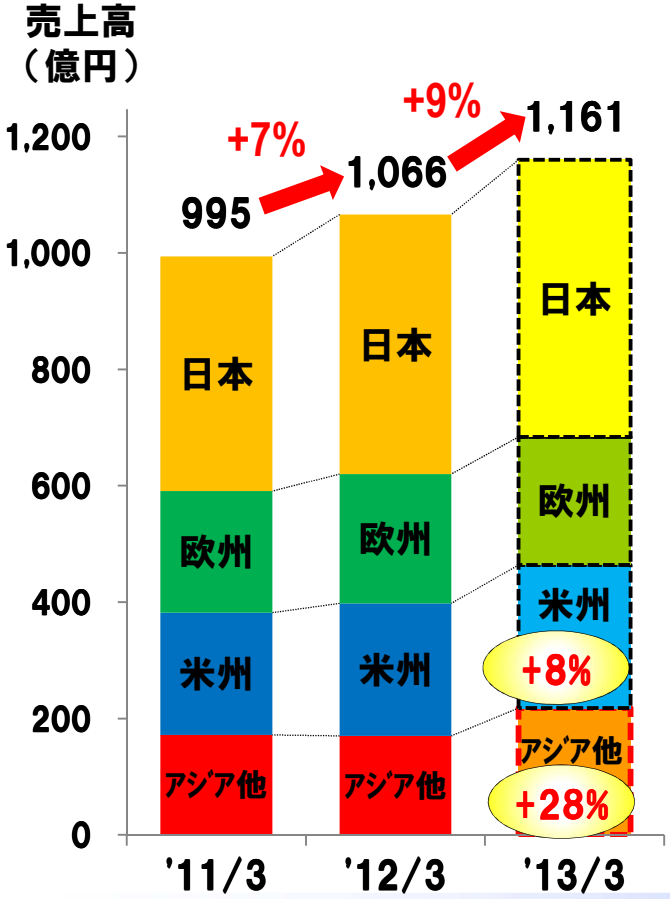


2. 産業機械市場向け実績と見通し

For New Technology Network NTN®

＜前期実績＞

- 中国・ｲﾝﾄﾞの新市場開拓（風力発電、工作機）
- 日本（建機・工作機・変減速機）、米州（建機・農機・風力）の販売拡大
- 欧州ｼﾞｪｯﾄｴﾝｼﾞﾝﾒｰｶｰより新規受注



＜今期見通し＞

日本 建機・変減速機・農機・工作機が増加
精密軸受（桑名）及び汎用品（NTN能登）の生産能力の増強

欧州 風力発電や工作機で新規受注
航空機ｼﾞｪｯﾄｴﾝｼﾞﾝ向けの需要拡大

米州 建機・農機が好調を維持
現地（NTN-BOWER）の生産能力増強

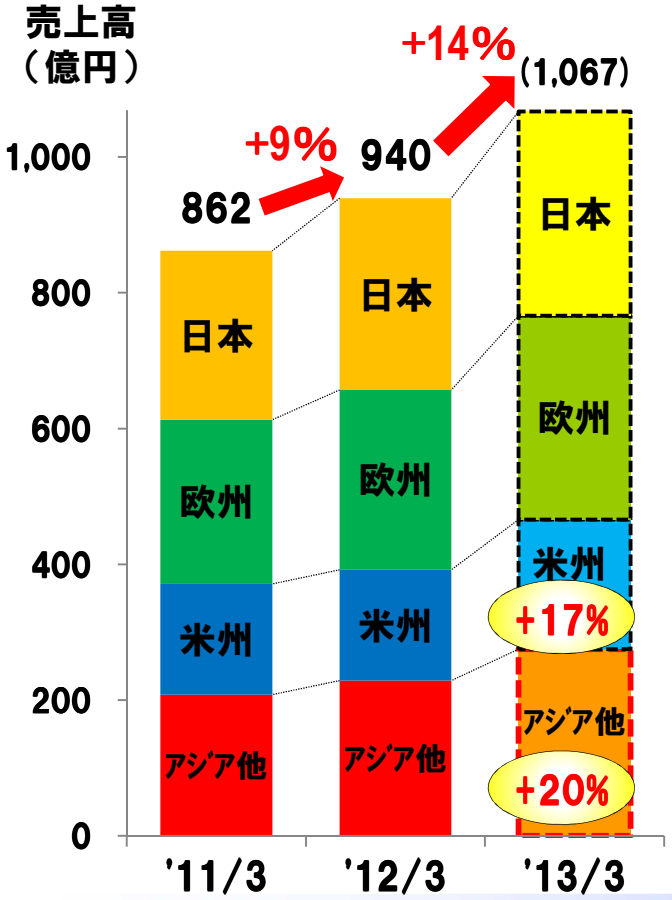
ｱｼﾞｱ 建機ﾒｰｶｰの**中国現地生産への対応**
中国の**風力発電新規受注**により大幅増

3. 補修・市販市場向け実績と見通し

For New Technology Network NTN

＜前期実績＞

- 中国の金融引き締め、欧州債務危機の影響を受けたが、販売拡大
- 欧州・米州ではｵｰﾄﾊﾟｰﾂが好調
- ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ設備補修案件に注力



＜今期見通し＞

日本
需要回復に対する積極的販売拡大
代理店支援の強化と汎用品品揃えの拡大

欧州
ロシア・東欧で販路拡大
大手設備補修顧客向け販売拡大

米州
北米の大手代理店向け販売拡大
南米で鉱山・農業・水産等の資源関連向け補修の販売拡大

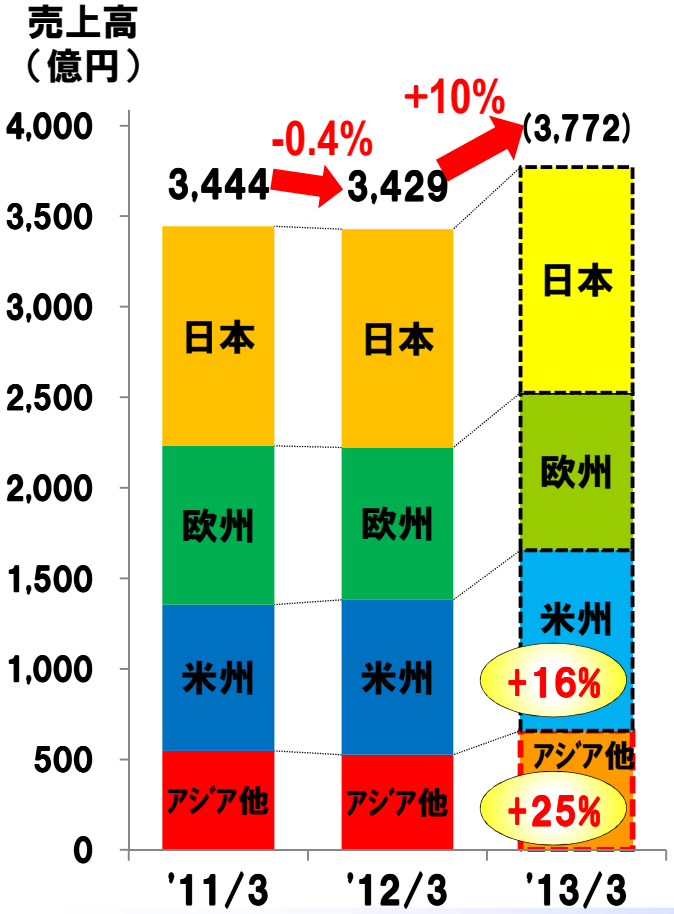
アジア
中国、ｲﾝﾄﾞ、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱで販路拡大
鉄鋼・鉱山等を中心としたｸﾞﾛｰﾊﾞﾙな設備補修案件のさらなる開拓

4. 自動車市場向け実績と見通し

For New Technology Network NTN®

＜前期実績＞

- 上期は東日本大震災の影響、下期はﾀｲ洪水の影響、及び為替の影響で横ばい
- 米州の下期自動車生産はBIG3、日系ﾒｰｶｰともに好調
- 欧州経済の低迷により南ﾖｰﾛｯﾊﾟの需要が減少、ｱｼﾞｱ・中国市場も鈍化



＜今期見通し＞

日本 円高継続により輸出向けは低調
生産台数は減少するが新規案件が寄与

欧州 生産台数は減少するが新規案件が寄与
ﾄﾞｲﾂﾒｰｶｰ向け販売が増加

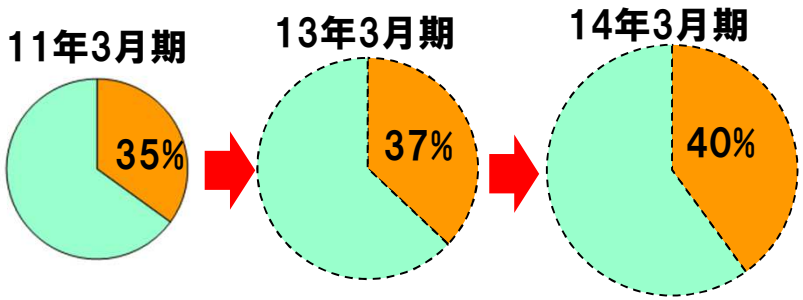
米州 米国ﾒｰｶｰ及び日系ﾒｰｶｰの生産が好調
新規案件の立上がりも寄与

ｱｼﾞｱ ｱｾｱﾝ・ｲﾝﾄﾞの成長市場で新規受注
NTN-LYC含め中国ﾒｰｶｰ向け販売が増加

5. 収益構造の変化

①産業機械事業比率の増加

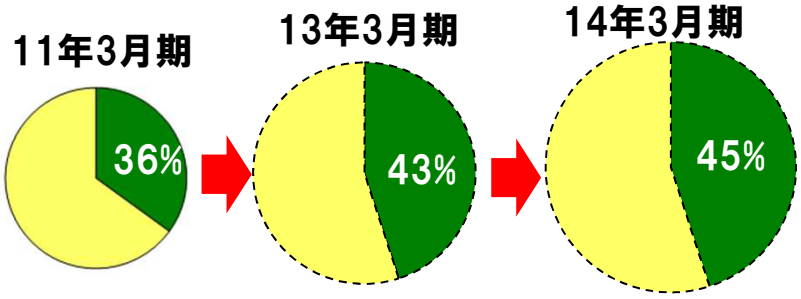
自動車を除く売上高比率の推移



②成長市場における事業拡大

- 中国の販売拡大を加速
- アジア地域の販売・生産を拡大
- 日・米・欧の生産再編成による販売拡大と収益向上

現地生産比率の推移



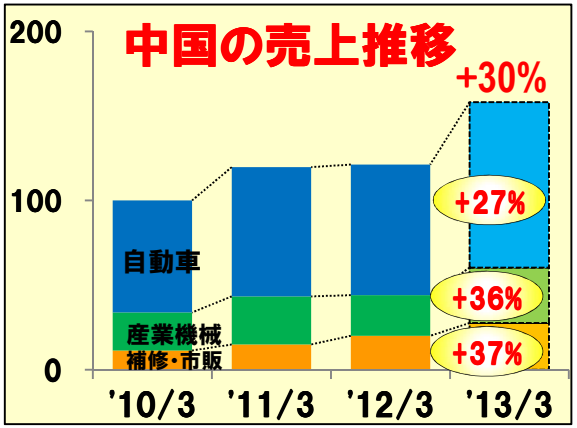
③営業利益率の向上

- 現地生産・現地調達の加速
- 自動車向け商品の原価低減と高付加価値商品の開発

5-②成長市場における事業拡大

中国の販売拡大を加速

- 販売拠点の増設、代理店の拡大
- 風力発電、工作機、建設機械メーカーへの販売拡大
- 生産能力の増強(南京NTN、NTN-LYC、上海NTN)
- 中国技術センターの活用による開発スピードアップ
- 中国事業本部の設置による日本からの支援強化



※'10/3期を100とした売上の推移

南京恩梯恩精密機電有限公司

2012年10月～(産業機械)





2012年6月～(自動車)

恩梯恩LYC(洛陽)精密軸承有限公司

南京浦鎮恩梯恩鉄路軸承有限公司

NTN-RAB(常州)有限公司

広州恩梯恩裕隆伝動系統有限公司

北京瑞韓恩梯恩汽車部件有限公司

恩梯恩(中国)投資有限公司

NTN中国技術センター

上海恩梯恩精密機電有限公司

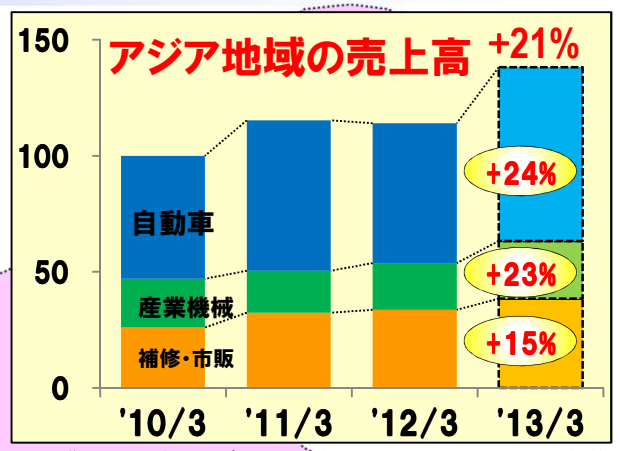
上海東培企業有限公司

上海莱恩精密機床附件有限公司

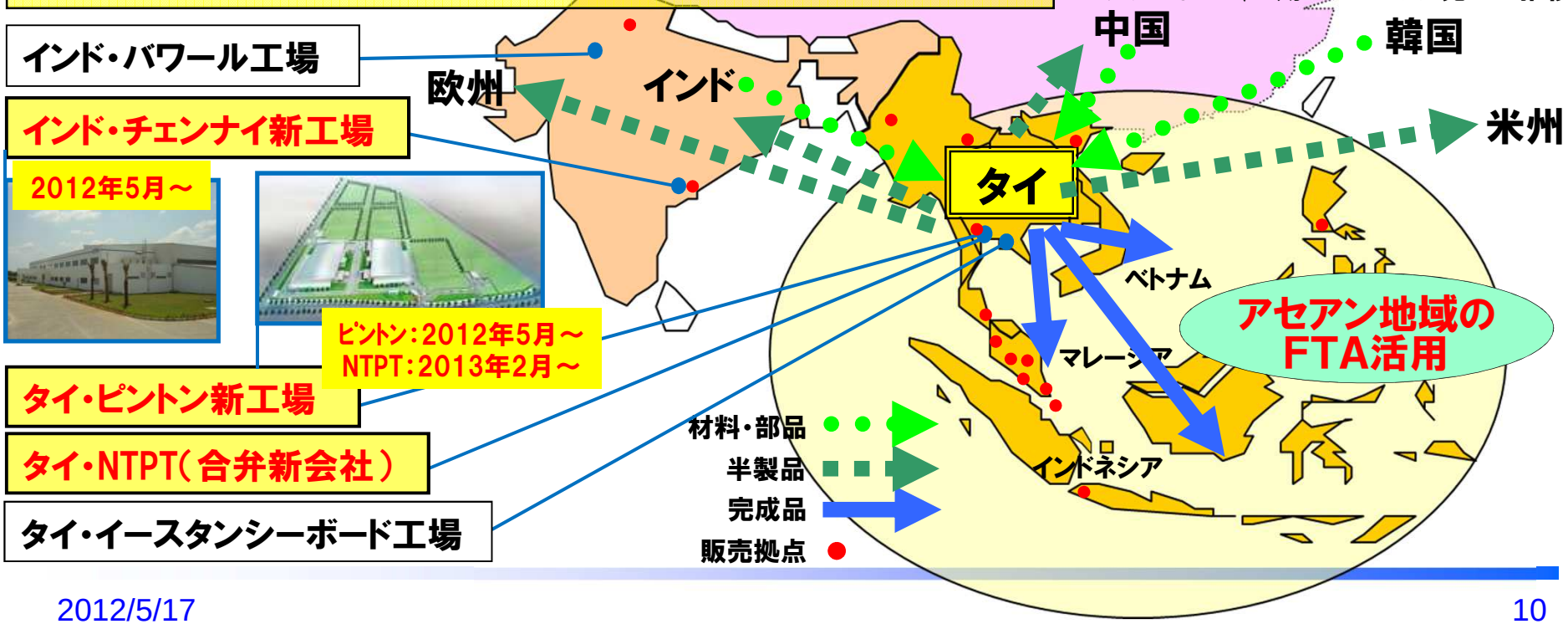
5-②成長市場における事業拡大

アジア地域の販売・生産を拡大

- 代理店網の拡充、販社の強化(ｲﾝﾄﾞ・ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ)
- 鉄鋼・鉱山などﾌﾟﾗﾝﾄ補修案件や風力発電向け販売拡大
- 生産能力の増強
  ｲﾝﾄﾞ:ﾁｪﾝﾅｲ新工場
  ﾀｲ:ﾋﾟﾝﾄﾝ新工場、NTPT(合弁新会社)、ｲｰｽﾀﾝｼｰﾎﾞｰﾄﾞ工場
- タイをハブとした材料の調達と半製品・完成品の供給



※グラフは'10/3期を100とした売上の推移



5-②成長市場における事業拡大

日・米・欧の生産再編成による販売拡大と収益向上

欧州

自動車向け：フランスから東欧へ

産業機械向け：NTN-SNRの能力増強

NTN-SNR能力増強
（2011年6月・ｱﾙｺﾞﾈ）
航空機、風力などの大形軸受



IFA-AT連結化
（2012年3月・ﾄﾞｲﾂ）
等速ｼﾞｮｲﾝﾄ



米州

自動車向け：現地一貫生産体制確立
北米から中南米へ

産業機械向け：NTN-BOWER能力増強

NTA生産開始
（2011年6月・北米）
ﾊﾌﾞﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの前工程



NDB生産開始
（2011年12月・ﾌﾞﾗｼﾞﾙ）
等速ｼﾞｮｲﾝﾄ



日本

自動車向け：ﾏｻﾞｰ工場として世界各地を指導、高機能商品の生産

産業機械向け：高付加価値商品（精密・大形）の生産能力増強、生産リスクの分散



能登製作所で生産開始
（2012年3月）



日本科学冶金がNTNへ
（2011年9月）

赤磐製作所が量産開始
（2012年7月）



5-③営業利益率の向上

＜自動車向け商品の原価低減と高付加価値商品の開発＞

For New Technology Network NTN

＜自動車向け商品の原価低減（等速ｼﾞｮｲﾝﾄ、ﾊﾌﾞﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ）＞

- 材料変更、歩留向上、加工方法変更
- 部品点数削減、品種統合　など

＜モジュール/ユニット商品の開発＞

大幅な軽量化



プレスカットスプライン・ハブジョイント

高機能により付加価値UP



自動車補機用オートテンショナ

＜高付加価値商品の販売拡大＞



ICタグ内蔵軸受

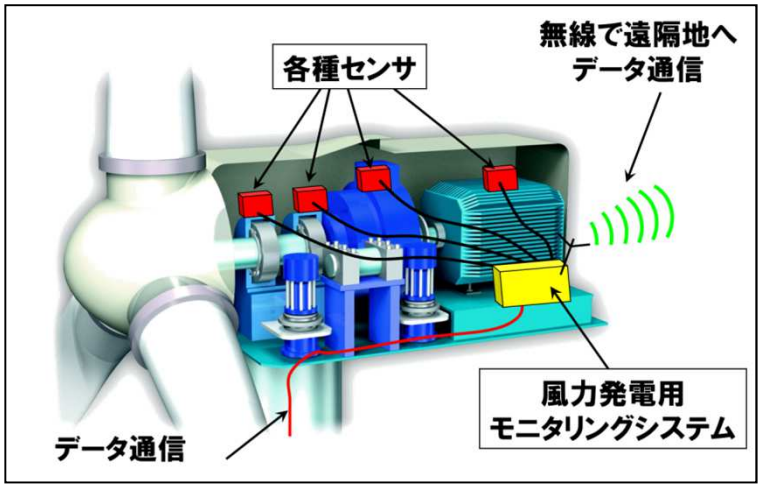


回転ｾﾝｻ付大形軸受



ﾌｨﾙﾀｼｰﾙ付大形軸受

風力発電用モニタリングシステム



6. 次世代EV用システムの早期事業化

For New Technology Network NTN

「EVシステム事業部」を社内ベンチャー部門として設立（2011年4月）

2011年10月～

コンバートEVによる社会実証実験を開始（静岡県磐田市）





インホイールモータシステム搭載の磐田市公用車





オンボード駆動システム搭載の磐田市公用車

2011年12月～

デモ車両を出展（東京・北京モーターショー）





4輪独立駆動操舵システムを搭載したデモ車両Q'mo（キューモ）



「真横移動」「その場回転」の実演でインホイールモータの可能性を紹介

東京モーターショー2011

2012年4月～

二人乗り小型EVによる社会実証実験を開始（静岡県）

世界初！小型EV用インホイールモータシステムを搭載





二人乗り小型EV
ふじのくにEV・PHVタウン構想実験車



インホイールモータシステム



小型EV用
インホイールモータシステム



ワンモータ型EV駆動システム



オンボード駆動システム



電動ブレーキシステム



ステアバイワイヤ操舵システム



4輪独立駆動操舵システム

7.「躍進2013」の達成に向けて

2014年3月期:
売上高:7,000億円、営業利益率:10%

2013年3月期:　売上高:6,000億円、営業利益率4.5%

「決断」「ｽﾋﾟｰﾄﾞ」「成果」

成長市場における事業拡大	営業利益率の向上

欧州・米州事業拡大	中国・ｱｼﾞｱ事業拡大加速	産業機械向けｼｪｱｱｯﾌﾟ
補修・市販販売拡大	EVｼｽﾃﾑ商品早期事業化	自動車向け原価低減
現地生産能力増強	現地ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ強化	現地調達拡大

「現地・現物・現人」

2012年3月期:　売上高:5,435億円、営業利益率3.8%

2011年3月期:　売上高:5,301億円、営業利益率4.6%

Ⅱ. 2012年3月期決算と
2013年3月期見通し

目次

★2012年3月期　決算のポイント
1. 連結損益
2. 地域別売上高
3. 事業形態別売上高・営業利益
4. 事業形態別業績 （四半期推移）
5. 営業利益増減
   (1) ’12年3月期
   (2) ’13年3月期
6. 所在地別 売上高・営業利益
   (1) 日本・米州
   (2) 欧州・アジア他
7. 棚卸資産
8. 有利子負債
9. 設備投資・減価償却費
10. キャッシュ・フロー

2012年3月期 決算のポイント

For New Technology Network NTN®

2012年3月期の実績

◇売上高5,435億円、前年同期比+2.5%（為替の影響を除くと+6.1%）。

・自動車市場向けは、震災やタイ洪水の影響で前年同期比▲0.4%（同+3.2%）。

・産業機械市場向けは、需要の回復により前年同期比+7.2%（同+10.5%）。

・補修・市販市場向けは、需要の回復により前年同期比+9.0%（同+12.6%）。

◇営業利益207億円、前年同期比▲15.6%（為替の影響を除くと+10.0%）。

◇当期純利益60億円、特別損益、法人税改正の影響もあり前年同期比▲58.4%。

2013年3月期の見通し

◇売上高6,000億円、前年同期比 565億円(+10.4%)増収。

◇営業利益270億円、前年同期比 63億円(+30.3%)増益。

◇当期純利益110億円、前年同期比 50億円(+83.5%)増益。

◇年間配当10円(中間 5円、期末 5円)を予定。

◇2012年度の為替レート1US$=80円、 1EURO=105円。

1. 連結損益

単位：億円

	'11年3月期 実績 ①	'12年3月期 実績 ②	'13年3月期 見通し ③	対前期増減 '12年3月期 ②－①	対前期増減 '13年3月期 ③-②
売上高	5,301	5,435	6,000	134	565
営業利益	246	207	270	△ 38	63
（営業利益率）	(4.6%)	(3.8%)	(4.5%)	(△0.8%)	(0.7%)
経常利益	211	187	220	△ 24	33
特別損益	18	△ 23	△ 25	△ 41	△ 2
当期純利益	144	60	110	△ 84	50
為替 US$	85.7	79.1	80.0	△ 6.7	0.9
レート EURO	113.1	109.0	105.0	△ 4.1	△ 4.0

2. 地域別売上高

単位：億円

	'11年3月期 実績 ①	'12年3月期 実績 ②	'13年3月期 見通し ③	対前期増減 '12年3月期 ②−①		対前期増減 '13年3月期 ③−②	
				量	為替	量	為替
日　　本	1,866	1,934	2,024	69	0	90	0
米　　州	1,180	1,246	1,434	163	△ 96	175	12
欧　　州	1,328	1,330	1,390	53	△ 51	112	△ 51
アジア他	927	924	1,152	38	△ 40	226	2
合　　計	5,301	5,435	6,000	322	△ 188	602	△ 37

3. 事業形態別売上高・営業利益

＜事業形態別売上高＞

単位：億円

	'11年3月期 実績 ①	'12年3月期 実績 ②	'13年3月期 見通し ③	対前期増減 '12年3月期 ②-① 量	対前期増減 '12年3月期 ②-① 為替	対前期増減 '13年3月期 ③-② 量	対前期増減 '13年3月期 ③-② 為替
自動車	3,444	3,429	3,772	109	△ 124	363	△ 20
産業機械	995	1,066	1,161	104	△ 32	100	△ 6
補修・市販	862	940	1,067	109	△ 31	139	△ 11
合計	5,301	5,435	6,000	322	△ 188	602	△ 37

＜事業形態別営業利益＞

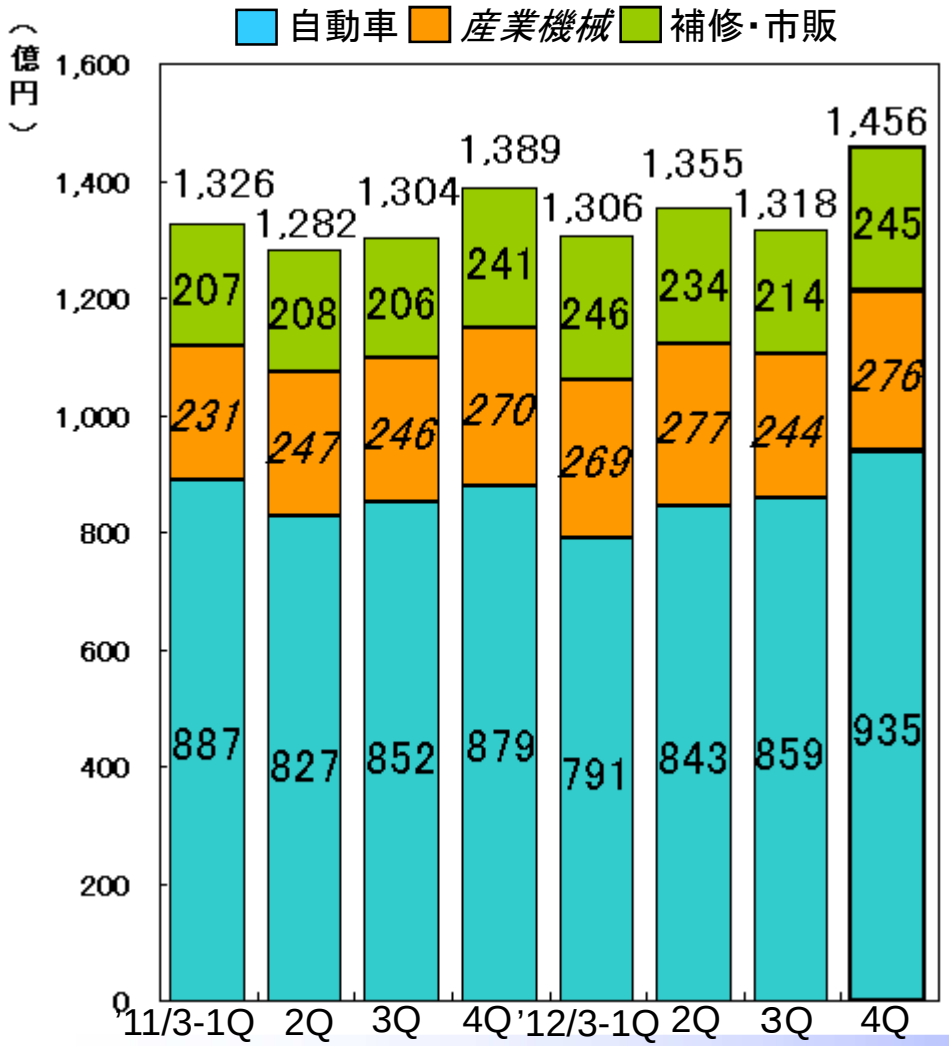
単位：億円

	'11年3月期 実績 ①	'12年3月期 実績 ②	'13年3月期 見通し ③	対前期増減 '12年3月期 ②-①	対前期増減 '13年3月期 ③-②
自動車	35	△ 32	2	△ 67	34
産業機械	31	48	52	17	3
補修・市販	179	191	216	12	26
合計	246	207	270	△ 38	63

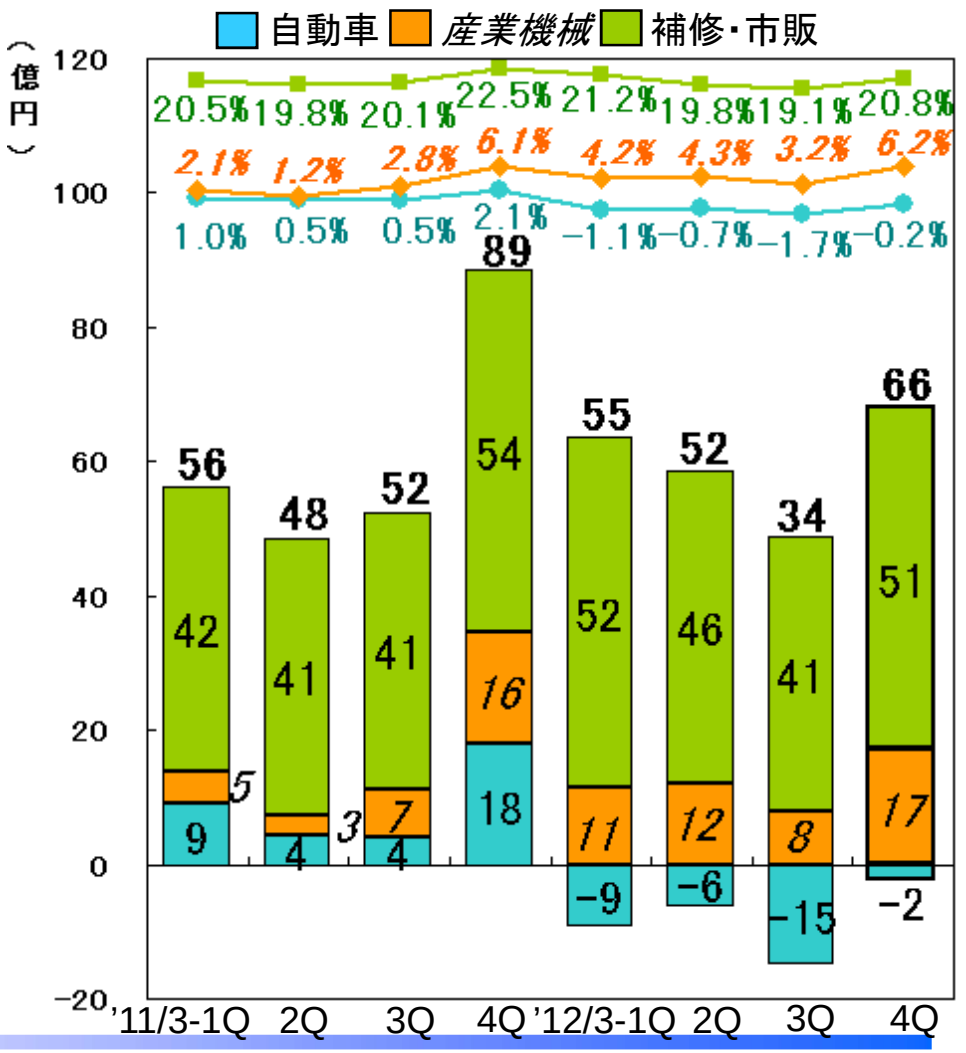
4. 事業形態別業績(四半期推移)

◆4Qは自動車がタイ洪水からの挽回生産で大幅増加。産機、補修・市販も需要増加

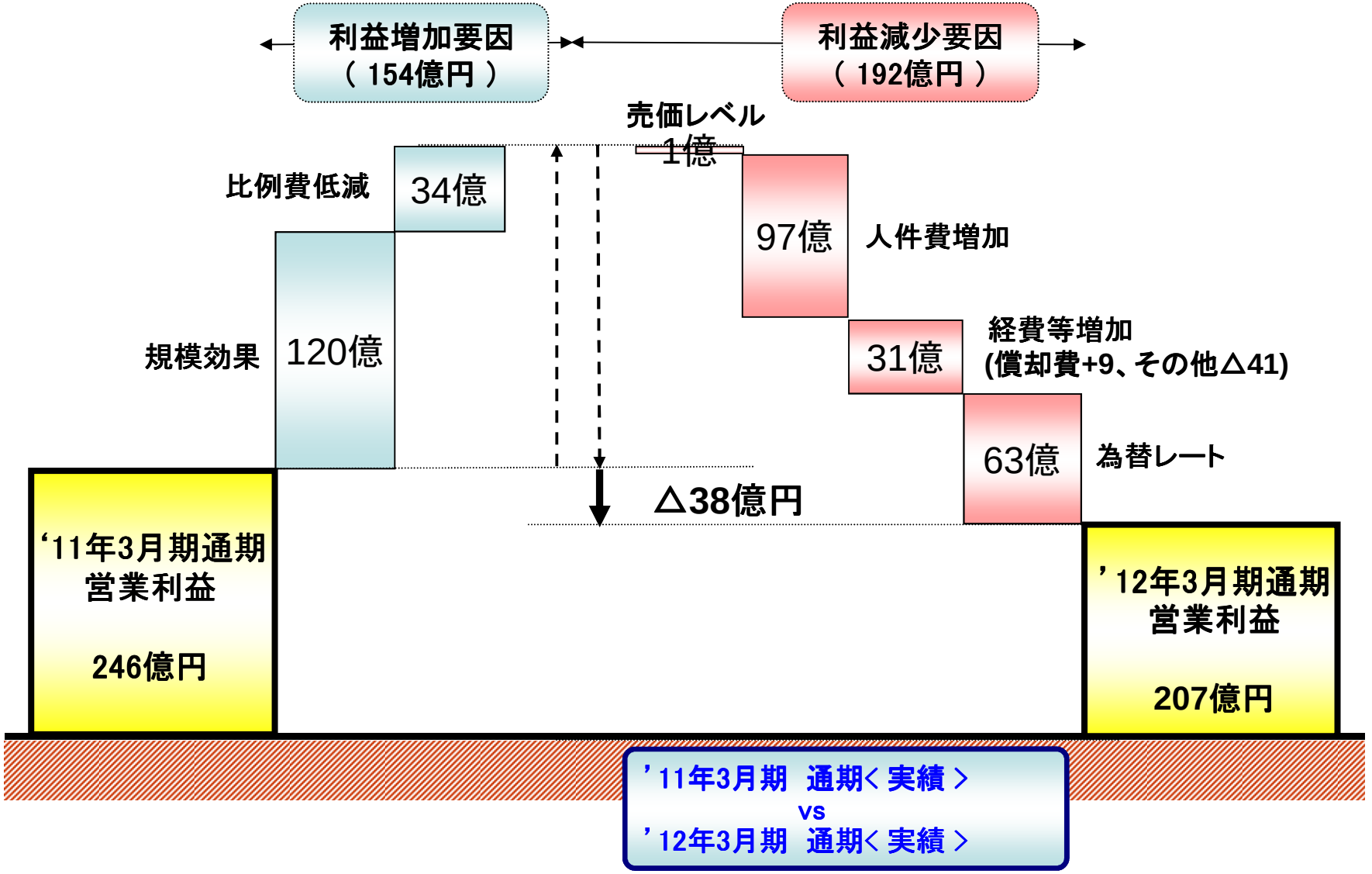
売上高



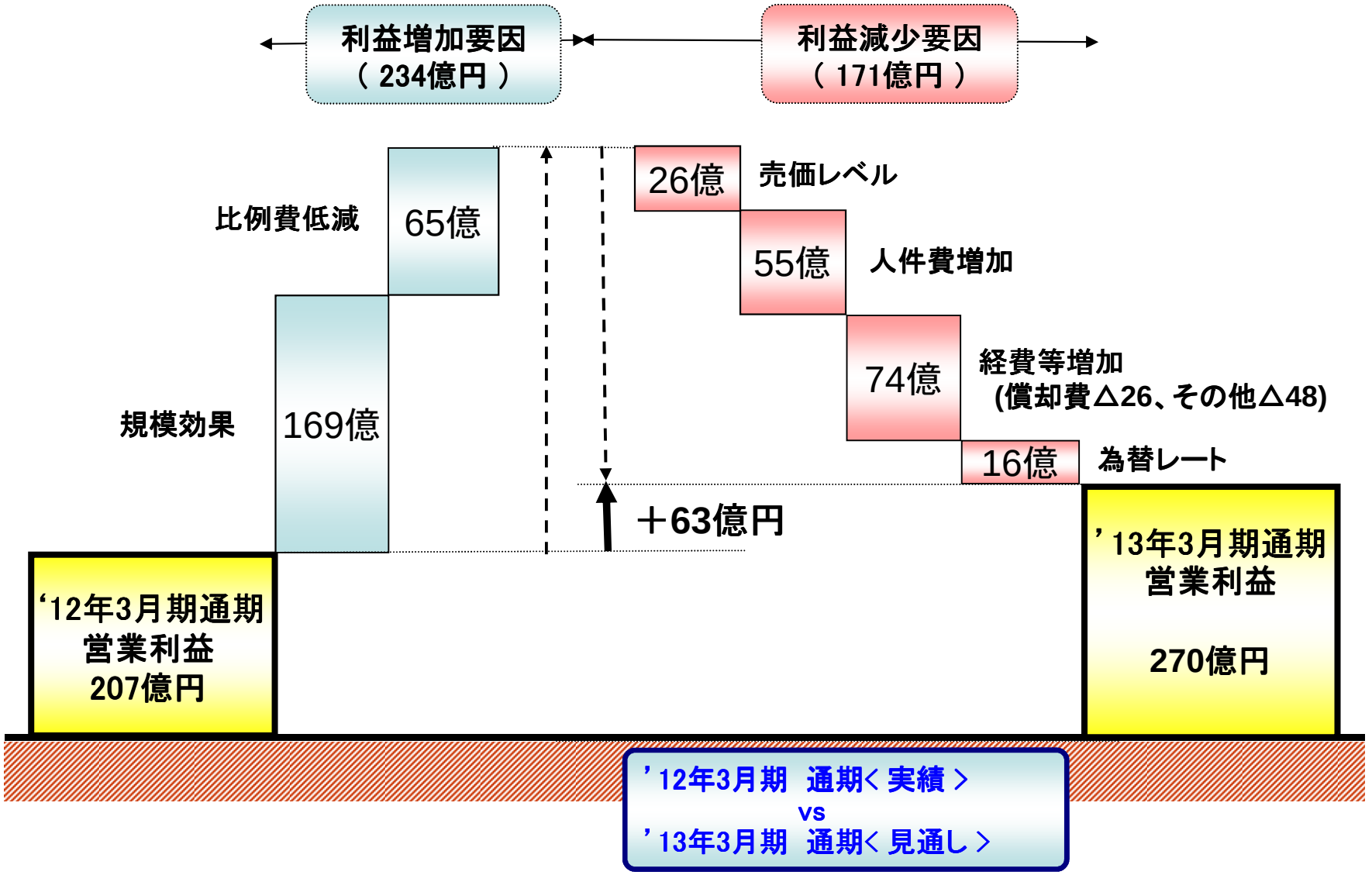
営業利益/営業利益率



5. 営業利益増減（’12年3月期）

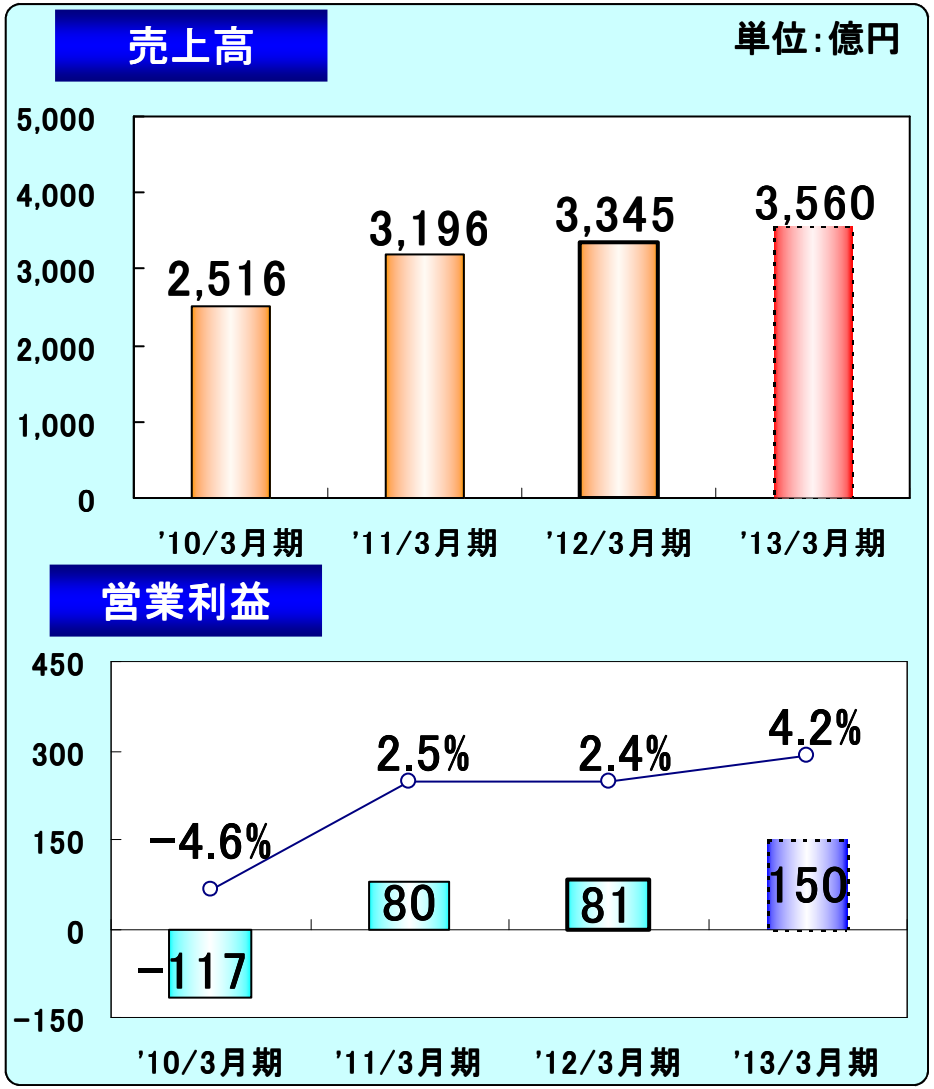


5. 営業利益増減（’13年3月期）

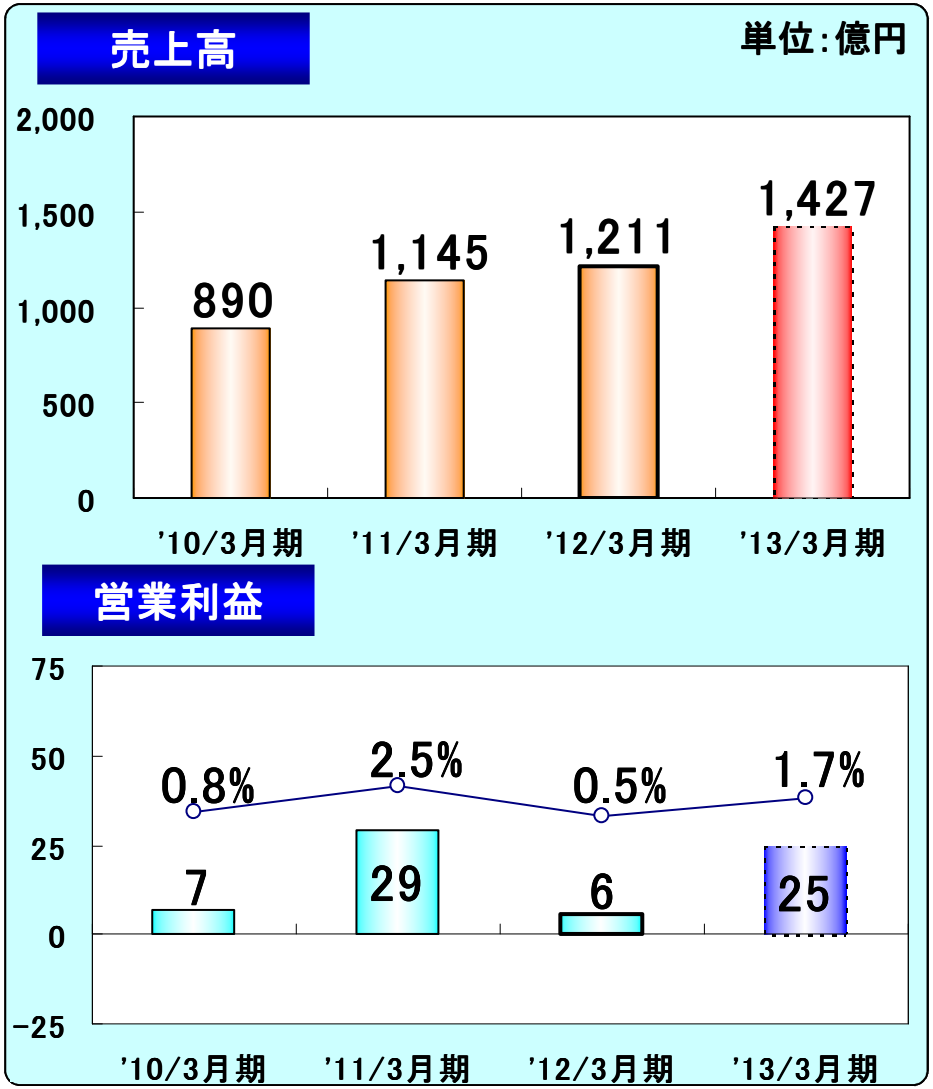


6. 所在地別 売上高・営業利益（日本・米州）

《 日 本 》

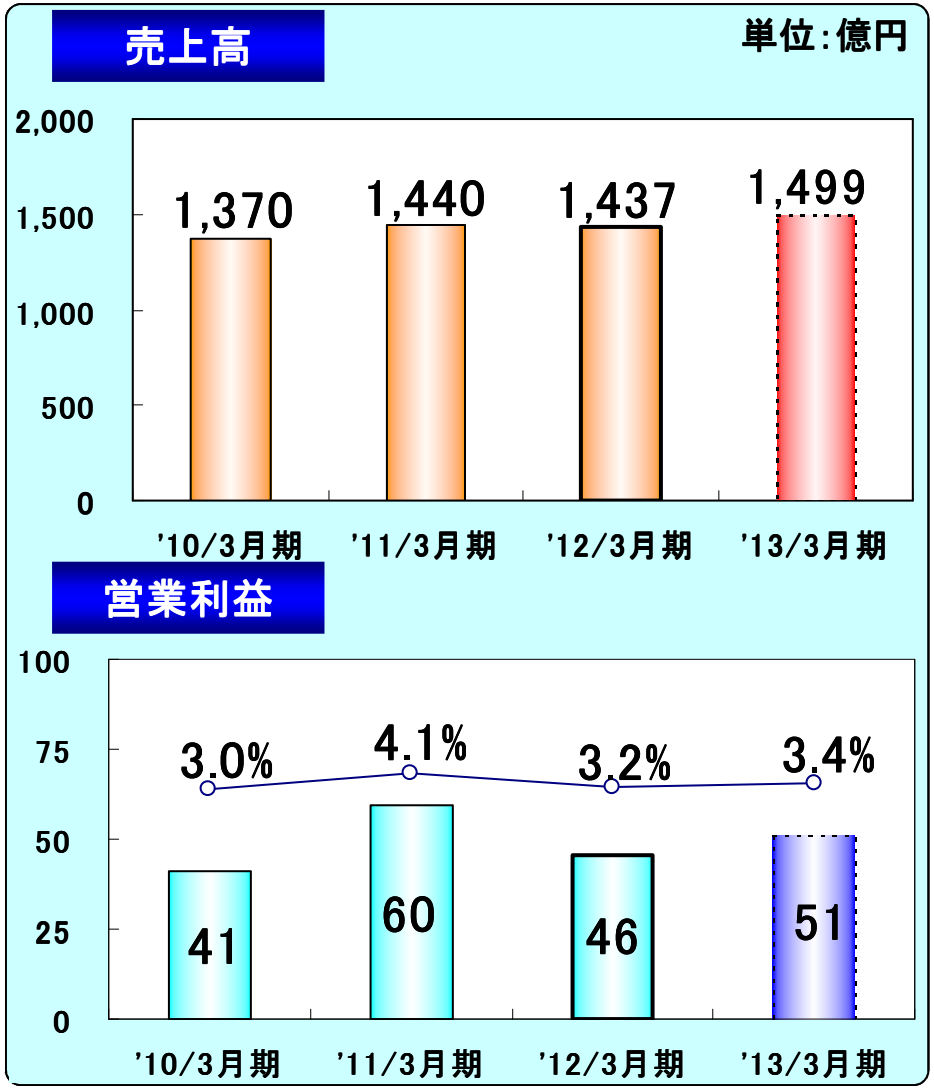


《 米 州 》

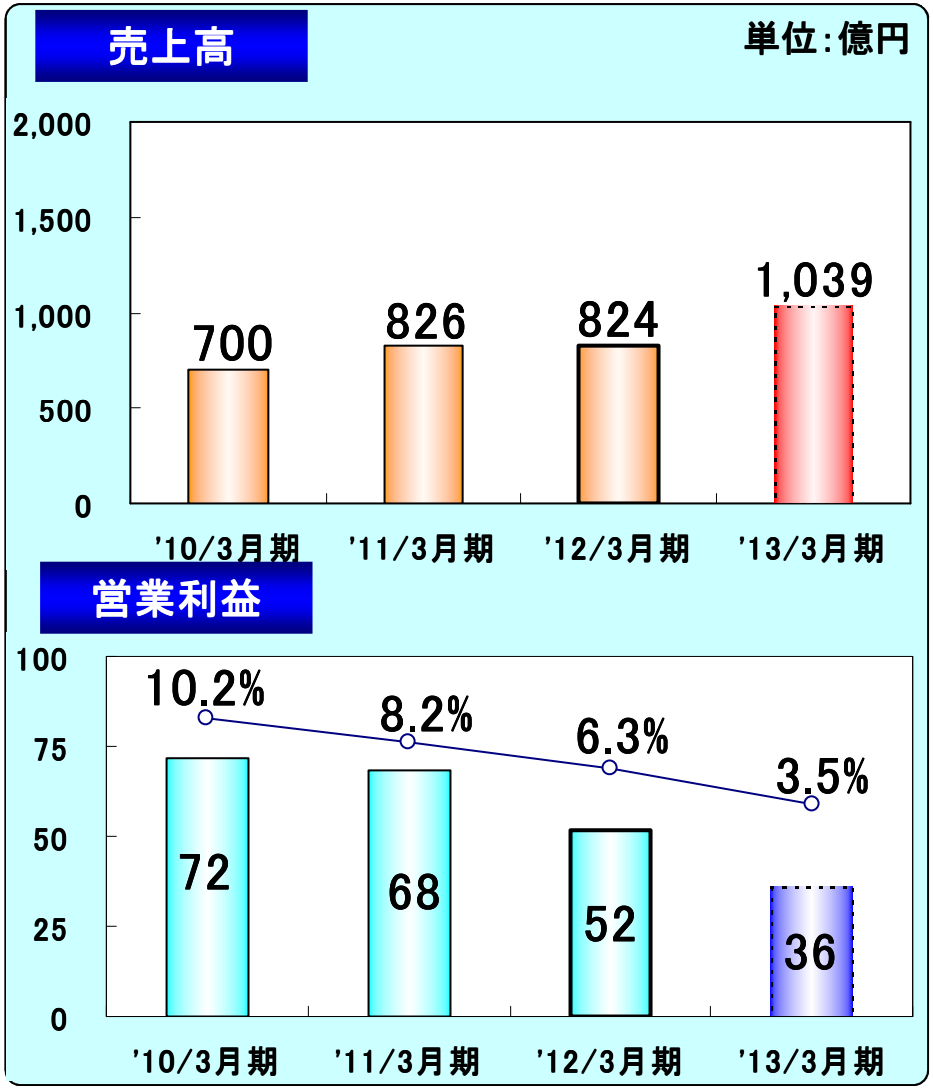


6. 所在地別 売上高・営業利益（欧州・アジア他）

《 欧 州 》

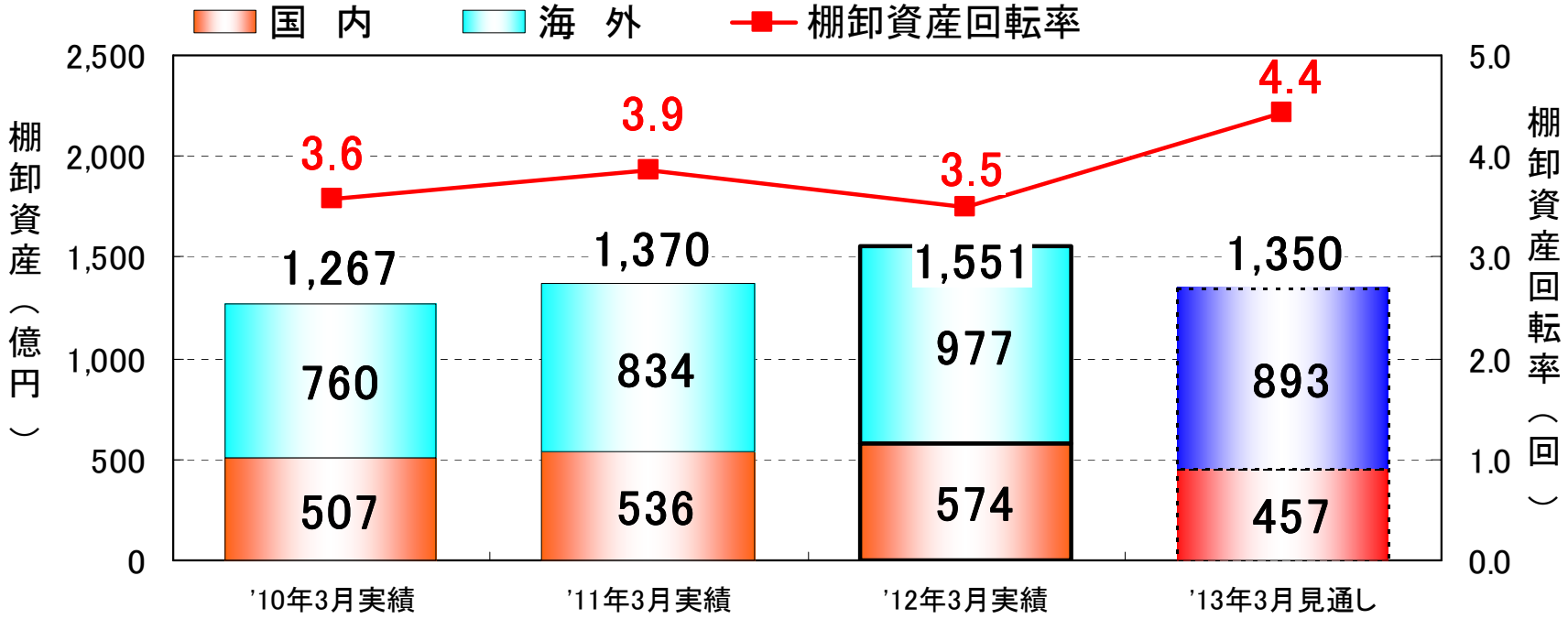


《 アジア他 》



7. 棚卸資産

◆'12年3月は欧州の需要減と次期販売増に備え増加。

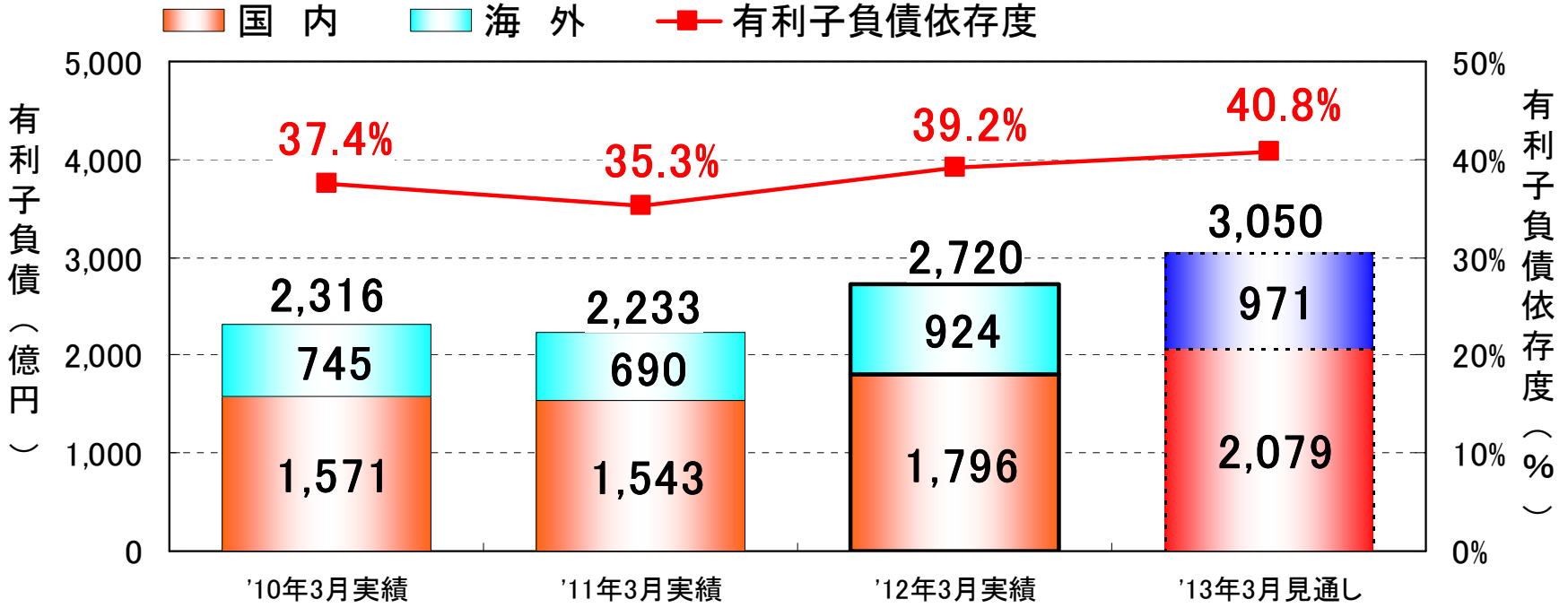


単位：億円

	'10年3月 実績	'11年3月 実績	'12年3月 実績	'13年3月 見通し
棚卸資産	1,267	1,370	1,551	1,350
（海外）	(760)	(834)	(977)	(893)
（国内）	(507)	(536)	(574)	(457)
棚卸資産回転率	3.6回	3.9回	3.5回	4.4回

8. 有利子負債

◆設備投資資金等により増加の見通し。

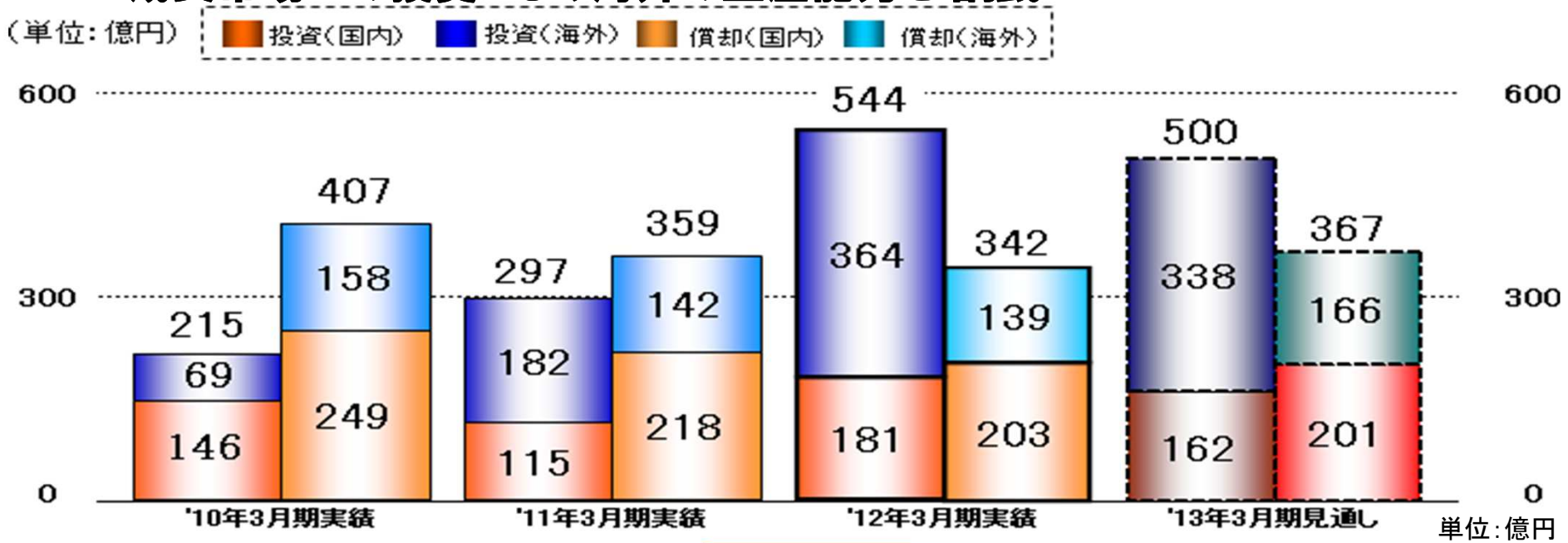


単位：億円

	'10年3月 実績	'11年3月 実績	'12年3月 実績	'13年3月 見通し
有利子負債	2,316	2,233	2,720	3,050
（海外）	(745)	(690)	(924)	(971)
（国内）	(1,571)	(1,543)	(1,796)	(2,079)
有利子負債依存度	37.4%	35.3%	39.2%	40.8%

9. 設備投資・減価償却費

◆ 成長市場への投資により海外の生産能力を増強。



単位:億円

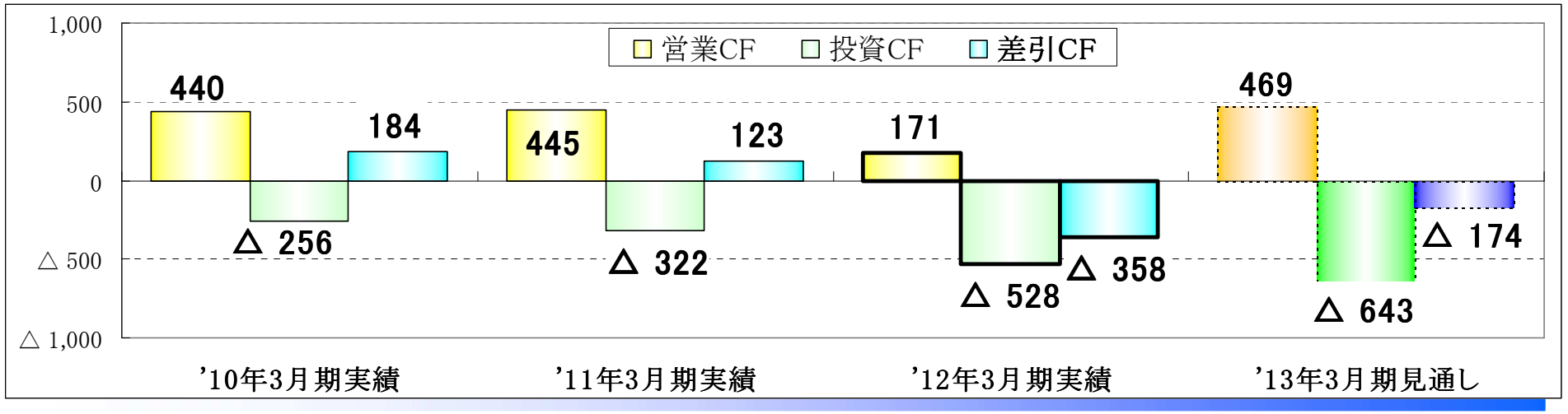
	'10年3月期 実績	'11年3月期 実績①	'12年3月期 実績②	'13年3月期 見通し③	②-①	③-②
設備投資	215	297	544	500	247	△44
(海外)	(69)	(182)	(364)	(338)	(182)	(△25)
(国内)	(146)	(115)	(181)	(162)	(65)	(△19)

	'10年3月期 実績	'11年3月期 実績①	'12年3月期 実績②	'13年3月期 見通し③	②-①	③-②
減価償却費	407	359	342	367	△18	26
(海外)	(158)	(142)	(139)	(166)	(△3)	(27)
(国内)	(249)	(218)	(203)	(201)	(△15)	(△1)

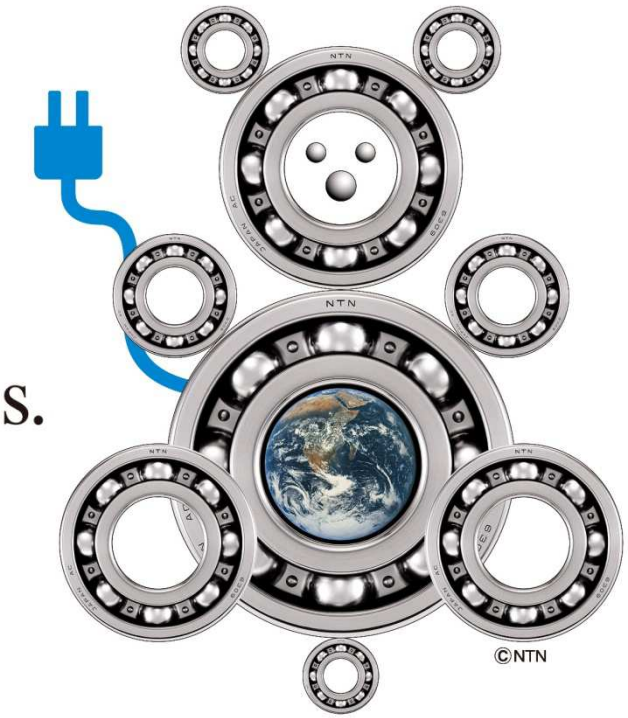
10. キャッシュ・フロー

◆投資CFの増加により、フリーキャッシュフローは△174億円の見通し。

（単位：億円）	'10年3月期 実績	'11年3月期 実績 ①	'12年3月期 実績 ②	'13年3月期 見通し③	②-①	③-②
Ⅰ．営業活動による キャッシュ・フロー	440	445	171	469	△275	299
Ⅱ．投資活動による キャッシュ・フロー	△256	△322	△528	△643	△207	△115
Ⅲ．財務活動による キャッシュ・フロー	△186	△67	472	307	539	△166
Ⅳ．現金及び現金同等物 に係る換算差額等	19	17	11	△6	△6	△17
Ⅴ．現金及び現金同等物の 増加額	18	73	125	127	52	1



We make
EV Systems.



For New Technology Network

NTN®

NTN株式会社

www.ntn.co.jp